

西区自治協議会 会議概要（速報版）

令和2年度 第12回会議	
開催日時	令和3年3月24日（水）午後2時から午後5時
会 場	西区役所健康センター棟1階 大会議室
出席者	<p>委員</p> <p>下川会長 大谷副会長 郷副会長 小泉委員 伊藤委員 小川委員 橋本委員 風間委員 岩沢委員 高田委員 田中委員 岩脇委員 渡辺委員 藤橋委員 五十嵐委員 藤丸委員 木村委員 澤邊委員 神田委員 長谷川委員 加野委員 山賀委員 高橋（伸）委員 佐野委員 長澤委員 原澤委員 櫻井（洋子）委員 坂井委員</p> <p>計28名</p> <p>[欠席：寺瀬委員、高橋（由）委員、田場川委員、澤口委員、眞柄委員、永吉委員、杉原委員、櫻井（圭子）委員]</p>
	<p>事務局等</p> <p>笠原区長、真田副区長、佐藤区民生活課長、渡部健康福祉課長、 田中保護課長、鈴木農政商工課長、渡辺建設課長、 植野西区教育支援センター所長、熊倉西出張所長、 外山黒埼出張所長、岸本坂井輪地区公民館長、 坂井輪図書館小林主査 ほか</p>
議事	<p>(1) 令和2年度 区自治協議会提案事業の事業評価について</p> <p>○資料1に基づき、各部会長、会長から説明がありました。 ○審議の結果、案のとおり市民生活部市民協働課に提出することとしました。</p>
	<p>(2) 第7期西区自治協議会の成果と課題について</p> <p>○資料2に基づき、会長から説明がありました。 ○審議の結果、案のとおり市民生活部市民協働課に提出することとしました。</p>
	<p>(3) 次期西区自治協議会委員の推薦について</p> <p>○関連する事項のため自治協議会からの報告（2）委員推薦会議の状況報告を繰り上げて、当日配布資料2に基づき風間座長から報告があり、当日配布資料1のとおり、次期委員についての推薦がありました。 ○審議の結果、案のとおり決定することとしました。</p>
報告 （自治協議会 から）	<p>(1) 部会の状況報告</p> <p>○資料3に基づき、各部会長が部会の審議状況について報告しました。</p>
	<p>(2) 委員推薦会議の状況報告</p> <p>○議事の（3）にて風間座長から報告があったため、省略しました。</p>
	<p>(3) 新潟市防災会議について</p> <p>○当日配布資料3に基づき、風間委員が報告しました。</p>
	<p>(4) 新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会について</p> <p>○資料4に基づき、高橋伸絵委員が報告しました。</p>
	<p>(5) 西区地域公共交通検討会議について</p> <p>○当日配布資料4に基づき、岩脇委員が報告しました。</p>

	<p>(6) 令和3年度 西区自治協議会提案事業 地域課題解決に向けた提案募集事業について</p> <p>○資料5に基づき、事務局の松尾地域課長より報告がありました。</p>
報告 (各所管課から)	<p>(1) 令和3年度 西区の予算について</p> <p>○資料6に基づき、真田副区長より報告がありました。</p>
	<p>(2) (仮称) 黒埼こ道橋名称の公募について</p> <p>○資料7に基づき、渡辺建設課長より報告がありました。</p>
その他	<p>○第8期の運営会議が組織されるまでの間、世話人会を立ち上げ議題の調整を行うこととしました。</p> <p>○世話人会は第7期委員のうち大谷副会長、第1部会から風間部会長、第2部会から五十嵐副部会長、第3部会から岩脇部会長、広報紙特別部会から杉原副部会長、アートフェスティバル特別部会から田中副部会長の計6名に依頼することとしました。</p>
市長と西区自治協議会委員との懇談	<p>○「令和3年度 新潟市の取り組み」について、市長から説明がありました。</p> <p>○続いて、「新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種のお知らせ」について、野島保健衛生部長より説明がありました。</p> <p>○意見交換で委員から出された主な意見は以下のとおりです。</p> <p>・西区では令和2年度に支え合いの標語を募集し、支え合いの大切さを広めることができた。今年の大雪では地域の方同士協力し合い除雪を行っていた。また、平成30年1月の大雪時に比べて苦情の件数も減ったと聞いている。大雪時の支え合いについて市ではどのように考えているか。 ⇒西区自治協議会で行った標語等募集事業がきっかけとなり、今回の豪雪を境に互いに協力し合い除雪を行うという気運の醸成に繋がったのではないかと今回の話しを受けて改めて実感した。 市としてできることはしっかり改善して除雪力を高め、市ではできないことについて明確化し、市民のみなさまの力を借りながら取り組んでいきたい。</p> <p>・新型コロナウイルスのワクチン接種の受診は必須か。 また、どこで摂取を受けることができるのか。 ⇒ワクチン接種は強制ではないが高齢者の重症化を抑えるとともに、感染しにくくするものである。かかりつけ医と相談して決めてほしい。 ⇒各区に土日に摂取可能な集団接種会場を1つずつ設ける。併せてかかりつけ医でも摂取できるよう準備を進めている。</p> <p>・高齢化が進む中、幹線道路の除雪は行政で、まちなかの道路は自治会等が行うなど協力し合い除雪を進められるよう、各自治会に小型の除雪機を配備する等の支援をお願いしたい。 ⇒地域の皆さんと行政が協力して行えることが望ましいと考えている。</p> <p>・新潟市文化財センターを魅力的な施設として発信していきたい。そのために道路の案内看板を増やしてほしい。 など</p>
傍聴者	4名

